

平成28年7月
第012号



山家神社社務所
sanadashrine.com/yamaga
〒386-2201 上田市真田町長 4473
Tel.0268(72)5700

山家 慎閑

山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと

一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること

一、永遠と続く歴史の中にある今を意識し、祖先から受け継いだモノを守り伝えること

神慮を思ふ

真田の家には古くから続く家も多く、家を建て替えようとすれば屋根裏土蔵等に古い書物が出てきたりなんてのも珍しくなかったのかも知れません。でも今を生きる私たちにとつては、過去の遺物より今が大事で、そのまま処分してしまうことも多いのだと思います。くしゃみでますし：

ただその存在自体が個人のものではなく地域に守られてきた神社はそうはいきません。この数年で戻っていたからこそ感じることに、首を傾げることがありました。それも信仰部分において。そのために呼ばれたのかとも思うほどです。里に伝わる伝承を塗り替えるのではなく、其の伝承を再び見つめ、残そうとする活動を起こします。その一つが今回の真田神社継承保存活動でもある、竣工祭のご案内です。多くの方に語り継ぐべき真田郷の生きた歴史に触れていただきたいと願っています。

真田鳥居竣工祭

平成二十八年七月十六日（土）

午後二時～真田神社鳥居渡初め



- ・鳥居清め祓い
- ・竣工奉告祭
- ・浦安の舞（長 小）
- ・豊栄の舞（本原小）



「真田に暮らす多くの皆様にご参列

賜ります様、お願い申し上げます」

この度真田町出身の株真田不動産（東京都足立区）堀内政様より、地元への恩返しをしたいとの至誠により鳥居が奉納されました。真田氏と真田地域を想う有志により、鳥居基礎工事、参道石畳の整備及び石灯笼碁盤石設置を行いました。（奉賛金受付中）

これだけ真田丸で騒がれている中、真田神社が素通りされてしまうのはなぜか？そして白山大権現が多くの人の目に触れる中、観光コースに組み込まれないのはなぜか？現地に來て感じてみて下さい。



Re: 真田神社を守ろう

永世祭祀シテ

（創立文書抜粋）

以テ其神靈ヲ無窮ニ慰メ

其威徳ヲ後世ニ輝カサント欲ス

真田氏が松代に移封されてより、この地域は仙石氏松平氏が治めることとなりました。ですが土地と人を大切にされた真田氏への恩義を、私たちのご先祖さまは忘れる事なく子孫に語り継いでいきました。

長くこの地を治めた松平氏に敬意を表し、明治になりようやく念願であった真田神社が創建されます。

真田家（本家） 関与の唯一の真田神社。真田家が使用していた字がそのまま神社にも使用されています。（十四代当主談）



ここに創建当時の真田の誓いを守るため、年三回行われていた祭事の一つを復活します。地域の宝を後世に残しましょう。



真田神社例大祭復活



平成二十八年八月六日（土） 午前十時より

* 巫女舞・演舞・コンサート

* おみやげ de さとのわマルシェ（7月現在11店）

* 生ビール&やきとりも交渉中 乞うご期待！